

函館工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	英語特講A	
科目基礎情報							
科目番号	0082		科目区分	一般 / 選択			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 1			
開設学科	物質環境工学科		対象学年	4			
開設期	2nd-Q		週時間数	2			
教科書/教材	The ultimate Approach for the TOEIC Test (成美堂)						
担当教員	高橋 眞規子						
到達目標							
1. TOEICテスト500点レベル以上の語彙を身につけることができる。 2. TOEICテスト500点レベルの問題を解くことができる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1		TOEICトータルスコアを500点以上にできる。	TOEICトータルスコアを400点以上にできる。		TOEICトータルスコアを400点以上にできない。		
評価項目2		TOEICリスニングスコアを250点以上にできる。	TOEICリスニングスコアを220点以上にできる。		TOEICリスニングスコアを200点にできない。		
評価項目3		TOEICリーディングスコアを200点以上にできる。	TOEICリーディングスコアを160点以上にできる。		TOEICリーディングスコアを150点にできない。		
学科の到達目標項目との関係							
函館高専教育目標 E							
教育方法等							
概要	・英語でコミュニケーションを行うために必要な基礎的な能力を、TOEIC 問題の演習を通して訓練し、英語を理解し表現できる能力を養う。 ・国際社会で活躍する技術者として必要な英語のコミュニケーション力を身につけることを目的とし、TOEICテスト500点レベルを目指す（350点レベルは既に3年次にて到達済みとみなす）。授業は、学習到達目標を達成するために、語彙レベルの向上とTOEICのリスニング・リーディングを総合的に行う。また、e-learningを活用する。						
授業の進め方・方法	・クォーター科目のため、授業は週90分を7回で実施する。 徹底した語彙演習とTOEIC問題演習などを通して、500点レベル以上の力を身につける。また、英文のデクテーションを実施する。E-learningのリンガポルタを課題とするため、授業のみではなく、課外でも週3時間ぐらいのE-learning学習は必須となる。						
注意点	毎週、一定時間、英語の学習時間をE-learningで実施する必要がある。また、テキストの問題は毎週かならず予習して授業に臨むことが求められるので、自学自習の習慣がない者は更に苦痛が加わり他の科目に影響が出る可能性がある。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	2ndQ	9週	UNIT1		授業の概説・取り組み方の説明とUNIT1を解くことができる		
		10週	Unit2&3		Trransportation/Airport/Techonology/officesupply に関する話題のTOEICの問題を理解して解けるようになる		
		11週	Unit4&5		Housing/Building/Construction/SightSeeing /Guided tourに関する話題のTOEICの問題を理解して解けるようになる		
		12週	Unit6&7		Eating out/Restaurant/Hospital/Healthに関する話題のTOEICの問題を理解して解けるようになる		
		13週	Unit8&9		Finance/Budget/Salary/Hobby/Sports/Artに関する話題のTOEICの問題を理解して解けるようになる		
		14週	Unit10&11		Hotel/Service/Education/Schoolsに関する話題のTOEICの問題を理解して解けるようになる		
		15週	Unit12&13		Shopping/Purchases/` Personnel/Trainingに関する話題のTOEICの問題を理解して解けるようになる		
		16週	Unit14 & 15		Employment/Job Huntingに関するわ段のTOEICの問題を理解して解けるようになる miniTestで実力試しができる		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験		発表	課題・学習態度		合計	
総合評価割合	80		0	20		100	
基礎的能力	80		0	20		100	
専門的能力	0		0	0		0	
分野横断的能力	0		0	0		0	